



宮城県地域文化遺産復興プロジェクト(文化庁平成26年度文化遺産を活かした地域活性化事業)
 民俗芸能上演会2014 宮城の獅子舞～竹浦獅子振りと吉田浜獅子舞～

獅子

子

舞

と 囃

子

体験

し

ま

せ

ん

か

今年もやります
 ワークショップ

吉田浜獅子舞
 保存会
 (七ヶ浜町)

竹浦獅子振り
 保存会
 (女川町)

平成26年
11月3日

月祝

12時～15時

会場

東北歴史博物館
 (多賀城市高崎1-22-1)

東北歴史博物館
 TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
 TEL 022-368-0101(代) FAX 022-368-0103(代)
 ホームページ <http://www.thm.pref.miyagi.jp/>
 Eメールアドレス thm-service@pref.miyagi.jp
 TEL 022-368-0106

東北歴史博物館では、2008年以来継続して獅子舞の上演会を開催してきました。今年は、女川町竹浦の獅子振り、七ヶ浜町吉田浜の獅子舞に出演いただきます。距離の大きく離れた二つの地域で伝えられる舞ですが、共通するところも多くあります。

ともに、東日本大震災で大きな被害を受けた地域に伝わる獅子舞ですが、地域の絆を示す芸能として活動を続けております。二つの獅子舞を通して、宮城県の獅子舞の魅力をお伝えいたします。

🌀 竹浦獅子振り 🌀

竹浦では獅子舞を獅子振りと呼びます。竹浦獅子振りは、正月に行う春祈禱行事にて集落内の家々の魔除けをする際に舞われます。囃子にはテンポのゆったりした「やぐら」とテンポの速い「すこーる」の2曲があり、囃子に合わせて獅子が舞います。



🌀 吉田浜獅子舞 🌀

吉田浜獅子舞は、集落の鎮守吉田神社の祭礼の際に奉納されるとともに、祭礼後に魔除けと大漁祈願、家内安全を願って、集落の家々で舞われます。舞は、前句に引き続き獅子が登場し、その後本唄上げ、悪魔払いの舞、二頭舞と続き、最期に送り唄で獅子を送り出すという流れを伝えており、宮城県の獅子舞の特徴をよく残しています。



タイムテーブル

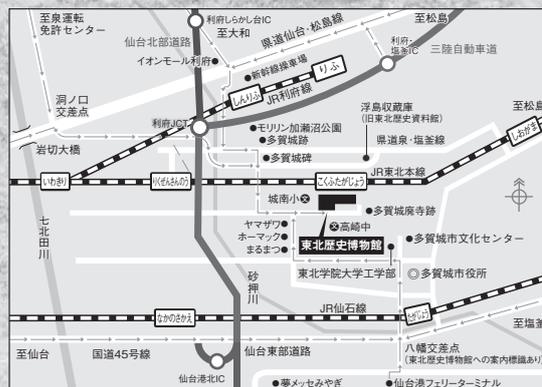
12:00～ 吉田浜獅子舞

14:30～ 竹浦獅子振り

ワークショップ

12:30～ 竹浦獅子振りワークショップ

13:30～ 吉田浜獅子舞ワークショップ



交通のご案内

- JR線をご利用の方
JR東北本線（仙台駅から14分）「国府多賀城駅」隣り
JR仙石線 「多賀城駅」下車 徒歩25分
- お車をご利用の方
仙台東部道路「仙台北IC」から約10分
国道4号線苦竹インターから国道45号線を
塩釜方向に8km（約25分）
仙台港フェリーターミナルから15分
無料駐車場（191台・大型バス10台）